

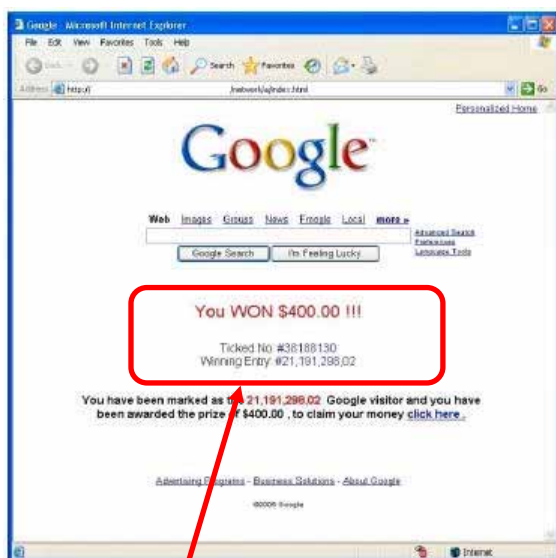
## 第5回 「Google.com」に似せたページを使ったフィッシング詐欺

フィッシング犯は、個人情報を出し抜くために新たな手口を次々に考え出し、実行しています。今回は、「Google.com」のサイトに似せたページを使ってクレジットカード番号と住所を盗み取ろうとする手口について紹介します。

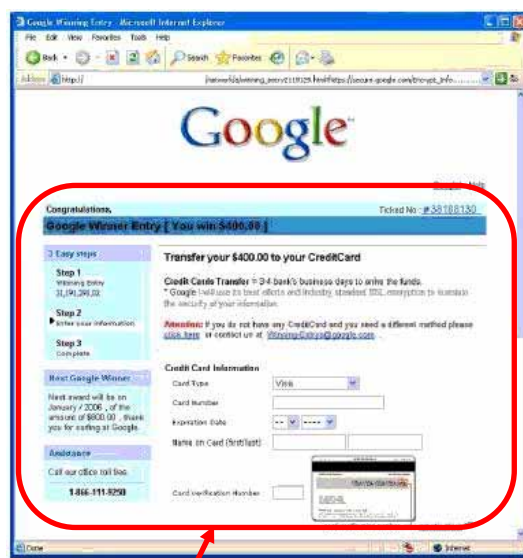
- - - 「APWG Phishing Activity Trends Report 2005年11月 日本語版」より - - -

### フィッシング戦術最新動向

フィッシング犯達はユーザを騙して個人情報を漏洩させる為、新しい試みを実行しています。その中の一つは、Google.com を介して行われた攻撃でした。ユーザは大きな見出しで「あなたは 400 ドル当選しました!!!」と書かれた Google のフロントページに似せた詐欺用コピーページに誘導され、そこでは当選金を受け取る方法が表示されました。この中でユーザは自分のクレジットカード番号と住所を入力するよう求められます。これらの個人情報が盗み取られた後、ユーザーは何事もなかったようにスムーズに Google の公式なウェブサイトへと誘導される仕組みになっていました。



「Google」のページを模して400ドル当選したという偽のメッセージを表示している。



400ドルの振込み先として、クレジットカード番号や、個人情報を入力させようとしている。